

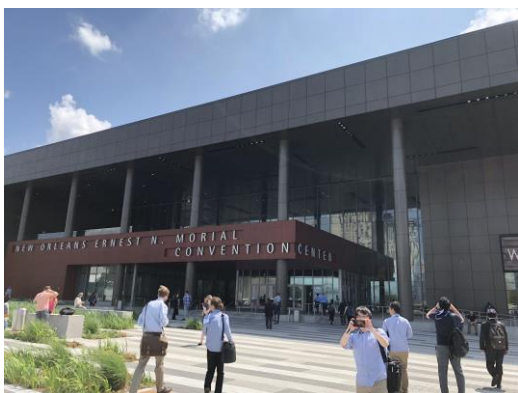
255th AMERICAN CHEMICAL SOCIETY NATIONAL MEETING & EXPOSITION

生命環境科学系 博士課程二年 吉本研究室 丸山亮

「修士・博士課程学生のための国際研究集会渡航助成」の支援を受けて 2018 年 3 月 18 日-22 日にアメリカ合衆国ルイジアナ州ニューオーリンズで行われた 255th AMERICAN CHEMICAL SOCIETY (ACS) NATIONAL MEETING & EXPOSITION に参加し、研究成果を発表した。ACS NATIONAL MEETING & EXPOSITION は、一年に二度 ACS により主催され、各回約 12000 人の科学者や専門家が参加している。プログラムは全科学分野を網羅した 33 の技術部門から構成されており、本学会も大勢の参加者で賑わった。

私は Division of Biochemical Technology の BIOT Poster Session にて「Divalent metal ion-independent cell adhesion events mediated by E-cadherin-binding DNA aptamer that forms parallel type G-quadruplex with three long loops」というタイトルでポスター発表を行った。Biochemical Technology に精通した多くの研究者の方々と議論を交わすことができ、今後の研究の参考になるアドバイスも頂いた。また、Sci-Mix Session に選ばれ、本学会中に二度目のポスター発表を行うことができた。自分の発表が終わった後は、主に核酸化学、生物化学に関する研究分野の発表を聞き、多くの知見を得ることができた。

本学会に参加したことで、最先端の研究に関する多くの知見を得ることができ、各国の研究者から刺激を受け、ますます研究意欲が増した。また、発表の機会を二度いただいたことで、より多くの研究者と英語を使ったコミュニケーションをとることができ、語学力の向上を感じた。この経験を活かし、今後の研究に取り組みたい。



学会会場



True science